

日時	タイトル名	場所・座席	料金	チケット 発売場所	未就 学児
6/29 (土)	開演16:00 (開場15:30) 半崎美子「明日を拓くコンサート 2019」	大ホール 全席指定	一般 3,000円 メイト会員 2,500円 (1会員につき4枚まで) ※当日はともに3,500円	発売中 [ホ] [口] [ぴ] [e+]	×
出演:半崎 美子 曲目:明日を拓こう、お弁当ばこのうた～あなたへのお手紙～、サクラ～卒業できなかった君へ～ ほか					
7/6 (土)	開演15:00 (開場14:30) DMG MORI やまと郡山城ホール 歌声喫茶 ～心に残るあなたの思い出～	大ホール 全席自由	500円 ※会場内では飲食できません。	発売中 [ホ] [口] [e+]	×
昔懐かしい歌声喫茶を大ホールに再現。思い出の歌を客席の皆さんと大合唱しましょう。 出演:案内人(第1部)大原 末子、岸 俊昭 (第2部)重竹 宣恵、伴奏:番野 公夫(ピアノ)					
7/7 (日)	開演11:00 (開場10:30) 京フィルとあそぼう はじめてのクラシックコンサート♪ ～☆星にねがいを～	小ホール 全席指定	おとな 2,000円 子ども 1,000円 ※メイト会員は、おとな1,700円・子ども800円 ※2歳未満は保護者の膝上での鑑賞無料	発売中 [ホ] [口] [e+]	○
出演:京都フィルハーモニー室内合奏団、四方 典子(歌のおねえさん) 曲目:七夕さま、きらきら星変奏曲、星に願いを ほか(終演後ロビーにてバイオリン体験有り)					
7/21 (日)	開演15:00 (開場14:30) 声優朗読劇 VORLESEN フォアレゼン ～ヴェルサイユ騒動記～	大ホール 全席指定	S席:5,000円 A席:4,000円	発売中 [ホ] [口] [ぴ] [e+]	×
出演:梶 裕貴、鈴木 峻汰、市川 太一、中野 振一郎(チェンバロ)					
8/1 (木)	開演14:00 (開場13:30) キエフ・クラシック・バレエ ～チャイコフスキー夢の3大バレエ 名場面集～	大ホール 全席指定	一般 3,800円 メイト会員 3,600円 ※4歳以上入場可	発売中 [ホ] [口] [ぴ] [e+]	—
出演:キエフ・クラシック・バレエ 演目:「くるみ割り人形」より、「白鳥の湖」より、「眠れる森の美女」より					

※チケット欄の記号=発売場所 [ホ]:やまと郡山城ホール窓口 [口]:ローソンチケット [ぴ]:チケットぴあ [e+]:イープラス



市長てくてく城下町 167

『豊かな歴史に囲まれて』

大和市長 上田 清

この春から連休にかけて、郡山にゆかりのある歴史上の人物を題材にした小説などの作品が新聞紙上でいくつか紹介され、嬉しくなりました。

まずは『筒井順慶』(金松誠著)で、戦国時代の和の大和の動きについては、イメージとしてあまり浮かんでこないのですが、そのなかでめざましい動きをした順慶の姿がリアルに描かれています。

また本書では、本能寺の変の後、明智方と豊臣方のどちらにつくか、様子見をしたという洞ヶ峠への出陣については、史実ではないとしていて、大いに勇気づけられる話です。

戦国時代の和は、大河ドラマで採り上げていただく価値が十分にあるのではないのでしょうか。

次に、『忍性の真実』(理崎啓著)です。

忍性は鎌倉時代に今の三宅町に生まれました。

郡山白土町の出身で、西大寺中興の祖とされ、ハンセン病患者の救済など社会福祉の祖ともいわれる観

尊上人の高弟忍性は、社会福祉活動を積極的に行うとともに、鎌倉幕府に大きな影響を与える黒幕的な顔も持っていたといえます。

一方、内閣の菅官房長官が自身の愛読書として紹介されているのが『豊臣秀長』～ある補佐役の生涯～(堺屋太一著)で、この本と「出会ったのは、38歳のときに横浜市議選に出馬した前後。」

「堺屋さんにはこの本が愛読書だと伝え、親交を深めました。2月8日に亡くなり、葬儀で弔辞を読みました。運命のようなものを感じます。」

『信長・秀吉・家康の研究』(荻門冬二著)では、秀長は補佐役どころか、秀吉の心身の一部であり、秀吉のサーモスタット、つまり秀吉の「自動制御装置」ではなかったかとまで書かれています。あらためて注目されるべき人物だと思います。

ふるさとの誇り、子どもたちにも是非。

